

廃校施設の活用状況

(平成28年10月)

施設の名称	佐呂間水産加工協同組合外国人研修施設		市町村名	佐呂間町
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用途：外国人研修施設 ・活用開始年月日：平成19年4月27日 ・廃校年月日：平成18年3月31日 ・旧学校名：幌岩小学校 <p>建物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造：鉄筋コンクリート・一部鉄骨造2階建 ・建築面積：1,604㎡ ・延床面積：1,829㎡ </div> <div style="width: 45%; text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 45%;"> <p>運営主体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名称：佐呂間水産加工協同組合 ・形態：協同組合 </div> <div style="width: 45%;"> <p>運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な利用者：外国人研修生と幌岩自治会住民 ・利用者数：組合関係者20名 研修生70名 自治会住民140名 </div> </div>				
<p>事業内容・活動状況等</p> <p>佐呂間町と北見市(旧常呂町)の水産加工業者にあつては、同業者間での共同事業を行なうため設立した佐呂間水産加工協同組合を窓口として、平成10年より財団法人国際研修協力機構(JICTO)が推進する外国人研修・実技実習制度に基づき、主に中国からの研修生を受け入れ、水産加工における国際的な人材育成を図りながら国際貢献に努めるとともに、地域イベント等を通じ研修生と地域住民との交流を積極的に推進し、国際交流にも努めている。</p> <p>佐呂間水産加工協同組合加盟の事業者が受け入れた。毎年70名程の研修生が本町において研修を行っているが、本制度に基づく研修スケジュールを進める中で、非実務研修の一部においては研修生全員による集中講義となることから、例年、この研修会場の確保に苦慮しており、研修生同士のレクリエーション活動や地域住民との交流場所の確保と合わせ、喫緊の課題となっていた。</p> <p>このような中、平成18年3月をもって閉校となった幌岩小学校の廃校施設を佐呂間水産加工協同組合に貸与し、同組合が外国人研修・実技実習制度に基づき受け入れる外国人研修生の研修活動の場として施設を有効活用することとした。</p> <p>このように同組合が研修会場を確保することにより本研修内容の充実化が図られ、今後とも継続した研修生の受け入れが可能となるとともに、研修終了後は技能実習生としての雇用も可能となることから、後の安定した労働力の確保にも繋がり、水産加工製品の安定した生産量を確保することで、更なる水産加工業の振興に期待するところである。</p> <p>また、幌岩自治会と水産加工協同組合との共催による各種交流事業をこの廃校施設を利用して開催することにより、幌岩地区の国際化意識の高揚を図り、地域の国際化並びに活性化を目指すものである。</p>				
<p>場所・連絡先</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住所：常呂郡佐呂間町字浪速51番地 佐呂間水産加工協同組合 ・Tel/Fax：01587-6-2121/01587-2-2655 				